



生体情報モニターおよびセントラルモニター 計画停電の対応方法について

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災の影響による電力供給不足の対応のため、計画的な停電が実施される可能性がございます。計画停電が実施される場合における、本装置の対処方法について、下記のようにご案内させていただきます。

謹白

記

ご使用中に停電になった場合、内部電源（バッテリー）によるバックアップ機能を待たない装置では、装置が故障したり、データが消失する恐れがありますので、下記の「停電前の確認及び作業」に従って停電前の準備をお願いいたします。また、停電終了時には「停電後の確認及び作業に」に従ってください。

停電前の確認及び作業

1. 停電開始の事前に代替電源に切り替えてください。停電が開始されてから代替電源に切りかわるまで通電は一時停止しますので、停電前に代替電源に切り替えていただくようお願い致します。
2. 代替電源が利用できない場合には停電前に、装置を停止していただくようお願いいたします。
3. 事前に代替電源に切り替えることが出来ない場合、停電前に一旦装置を停止し、代替電源が作動するまでお待ちください。代替電源の作動が確認できてから装置の電源投入し起動させてください。
4. 内部電源（バッテリー）によるバックアップ機能を持つ装置では、事前にバックアップ機能の動作確認をお願いします。AC 電源を遮断し、必要時間内部電源（バッテリー）によるバックアップが行えることをご確認ください。内部電源（バッテリー）でバックアップが可能な時間は装置の取扱説明書をご参照ください。
5. ネットワーク機器（ハブ、スイッチ、ルーター等）に対し代替電源の供給が確保できていない可能性がありますので、事前にご確認ください。ネットワーク機器に対し、代替電源が供給されない場合は、リモート機能は停電終了まで利用できなくなりますので、事前にご周知をお願いいたします。

停電後の確認及び作業

1. 停電終了後に、装置が正常に動作していることを確認してください。
2. 停電中に停止させていた装置は、電源を投入し正常に起動・動作することを確認してください。

い。

3. もし正常動作していない装置があれば、一旦電源を OFF にし、再度電源を投入し正常に起動・動作するかを確認してください。電源を再投入しても装置が起動しない場合は弊社サービスまでご連絡ください。
4. リモート機能が停止していた場合は、正常に復帰していることを確認してください。
5. 各種設定や情報入力の内容が正しいことを確認してください。

詳細には、各装置のユーザーマニュアル「システム電源の投入」項を参照下さい。

ご不明な点は、弊社コールセンター(0120-055-919)までご連絡いただけるようお願いいたします。

以上